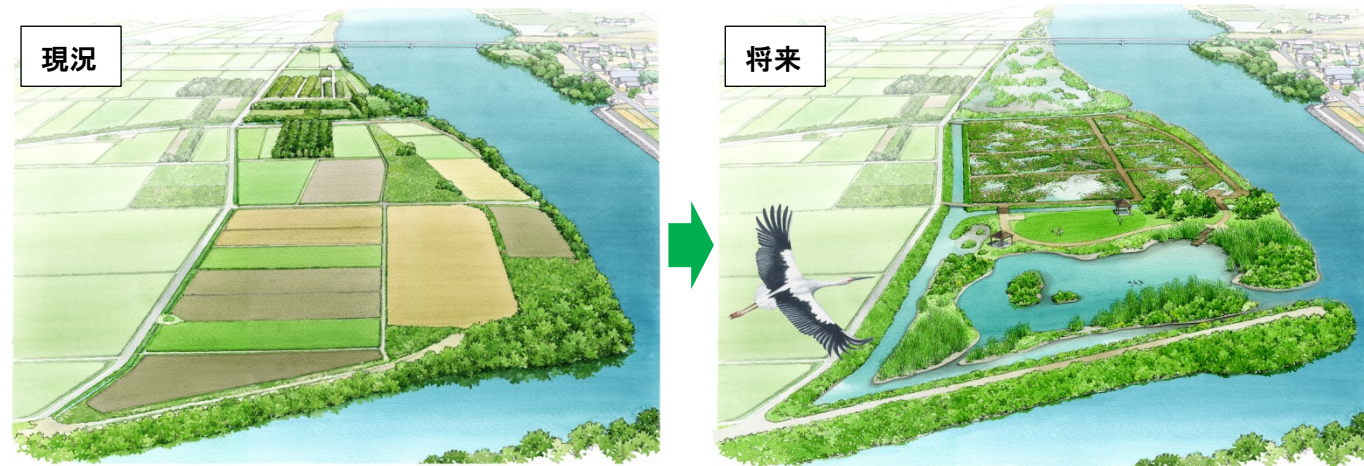


## 鳴門地区地域ワーキングについて

### 1.事業内容

旧吉野川の岸辺の一部を掘削して、『コウノトリ』の採食場所となる湿地やハス田のほか、その場所の環境を代表する生物（着目種）の生息場所（水路・ヨシ原・湿地等）を再生する。

着目種：タナゴ類・イシガイ科二枚貝類・ミナミメダカ・アジアイトトンボ・シマゲンゴロウ・ヒクイナ



### 2.鳴門地区地域ワーキング（第1回）の内容

#### （1）実施概要

■日時 平成30年11月27日（火）9:30~12:00

■場所 板東南ふれあいセンター

#### ■議事内容

- （1）吉野川流域の生態系ネットワーク形成について
- （2）旧吉野川での自然再生事業について  
＜現地視察＞
- （3）自然再生事業で創出する環境について
- （4）創出する環境の維持管理・活用等について



現地視察



意見交換

#### ■参加者（敬称略）

河口洋一（徳島大学大学院社会産業理工学研究部 准教授）  
 柴折史昭（徳島希少鳥類研究会 事務局長／コウノトリ定着推進連絡協議会）  
 服部弘明（徳島県農林水産部農林水産総合技術支援センター高度技術支援課 課長補佐）  
 守田宏美（徳島県農林水産部鳴門藍住農業支援センター 所長）  
 佐藤泰三（徳島県農林水産部鳴門藍住農業支援センター 主査兼係長）  
 津川茂（鳴門市市民環境部環境局環境政策課 課長）  
 坂田尚紀（鳴門市市民環境部環境局環境政策課 主事）  
 佐竹孝文（鳴門市経済建設部農林水産課 課長）  
 山崎謙（鳴門市経済建設部農林水産課 副課長）  
 阿部孝弘（鳴門市教育委員会学校教育課 主幹）  
 下田智隆（鳴門市教育委員会生涯学習人権課 副課長）  
 池添好巨（国土交通省徳島河川国道事務所 副所長）  
 松内孝史（徳島北農業協同組合 専務理事）  
 藤川浩（徳島北農業協同組合 次長）  
 森晋治（津慈土地改良区 副理事）  
 野田勇人（特定非営利活動法人れんこん研究会 理事長）  
 竹村昇（特定非営利活動法人れんこん研究会／コウノトリ定着推進連絡協議会 会長）

#### （2）主な意見

##### ■旧吉野川の自然再生事業について

- ・レンコン栽培には水をコントロールできることが必要。
- ・湿地については、水深を深くすると鳥が来ないし、浅くすると草が生えるので調整が難しい。
- ・地域住民とのコミュニケーションの場を設けて、理解してもらうことが重要。
- ・自然再生事業については了承であるが、具体的な目標については今後話し合いを行い、全員がイメージを共有することが必要。
- ・地域ワーキングの進め方として、事業実施計画（事業実施に向けた目標や方法を定めた計画）を作成し、地域との合意を得ながら丁寧に進めていく必要がある。

##### ■創出する環境の維持管理について

- ・参加者より、ハス田であれば、営農者側で管理を行うことが可能という話があった。
- ・湿地、ハス田について管理のシステムを構築することが必要。

#### （3）今回の会議のまとめ

国土交通省の取組である「自然再生事業」については出席者全員の同意を得たが、本事業の最終的な目的を定める必要があり、今後話し合いを行い目標を定めて共有していくことになった。